

伊勢湾貧酸素情報（第6報）

三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室

伊勢湾の底層では、三重県沿岸よりに2 mg/L以下の貧酸素水塊が広く分布しています。

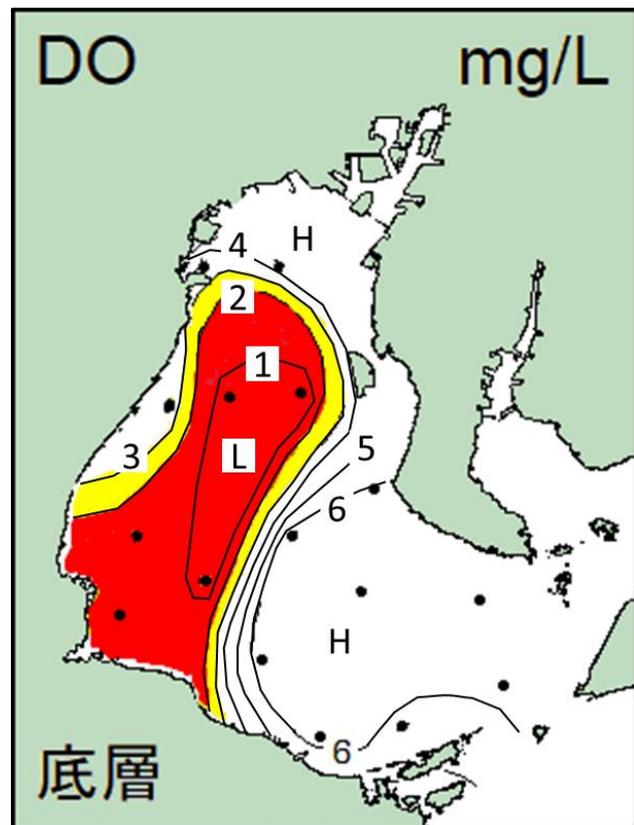
1 1月12日の調査結果

11月12日の漁業調査船「あさま」の浅海定線観測によると、水温は表層で19.7～21.6℃、10mで20.4～22.6℃、底層で20.9～24.1℃の範囲にあり、表層及び10mは平年より高め、底層はかなり高めとなっていました。

DO（溶存酸素濃度）は表層で6.7～10.5 mg/L、10mで3.0～7.2 mg/L、底層で0.1～6.5 mg/Lの範囲にあり、表層は平年並み、10mは平年より低め、底層はかなり低めとなっていました。

前回（10月10日）と比べ、貧酸素水塊が解消したエリアはあるものの、依然として広範囲に貧酸素水塊が分布しています。

引き続き、操業にあたっては、貧酸素水塊の動向に十分に注意してください。



底層貧酸素水塊分布図